

紹介予定派遣意識調査

紹介予定派遣で働いたことがある女性の 67%が「直接雇用になった」と回答。

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、正社員の勤務を希望する女性向け求人情報サイト『エンウィメンズワーク』（<http://women.en-japan.com/>）上で、サイト利用者の女性を対象に「紹介予定派遣」をテーマにアンケートを行ない、903名から回答を得ました。以下、結果をご報告いたします。

■ 調査結果概要

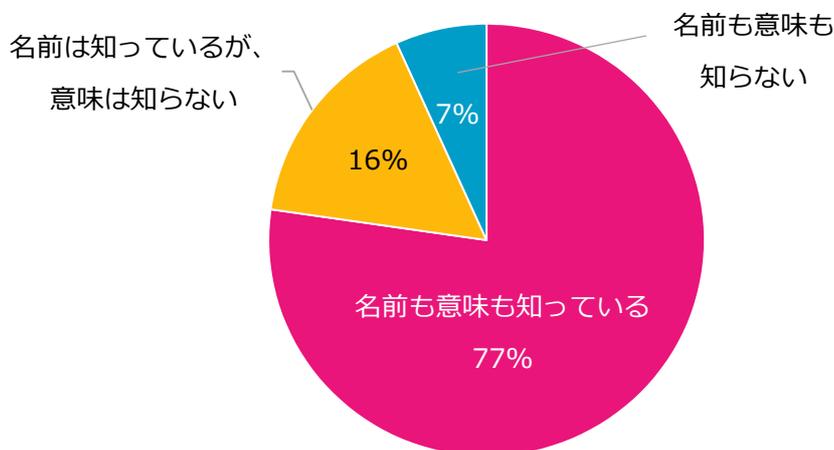
最長6ヶ月の派遣期間を経て、派遣先企業と求職者本人の意思が合致すれば、その企業の正社員や契約社員・アルバイトとして直接雇用される「紹介予定派遣」。正社員を目指して転職活動をする女性に認知度や経験、イメージなどの意識調査を行いました。主なトピックスをご紹介します。

- ★ 紹介予定派遣の認知度は77%。
- ★ 「紹介予定派遣として就業したことがある」方は9%。
そのうち、67%が直接雇用になった経験あり。
- ★ 「紹介予定派遣で働きたい」方は83%。
理由は「正社員になれる可能性が高い」「失敗の少ない転職方法」だから。

■ 調査結果詳細

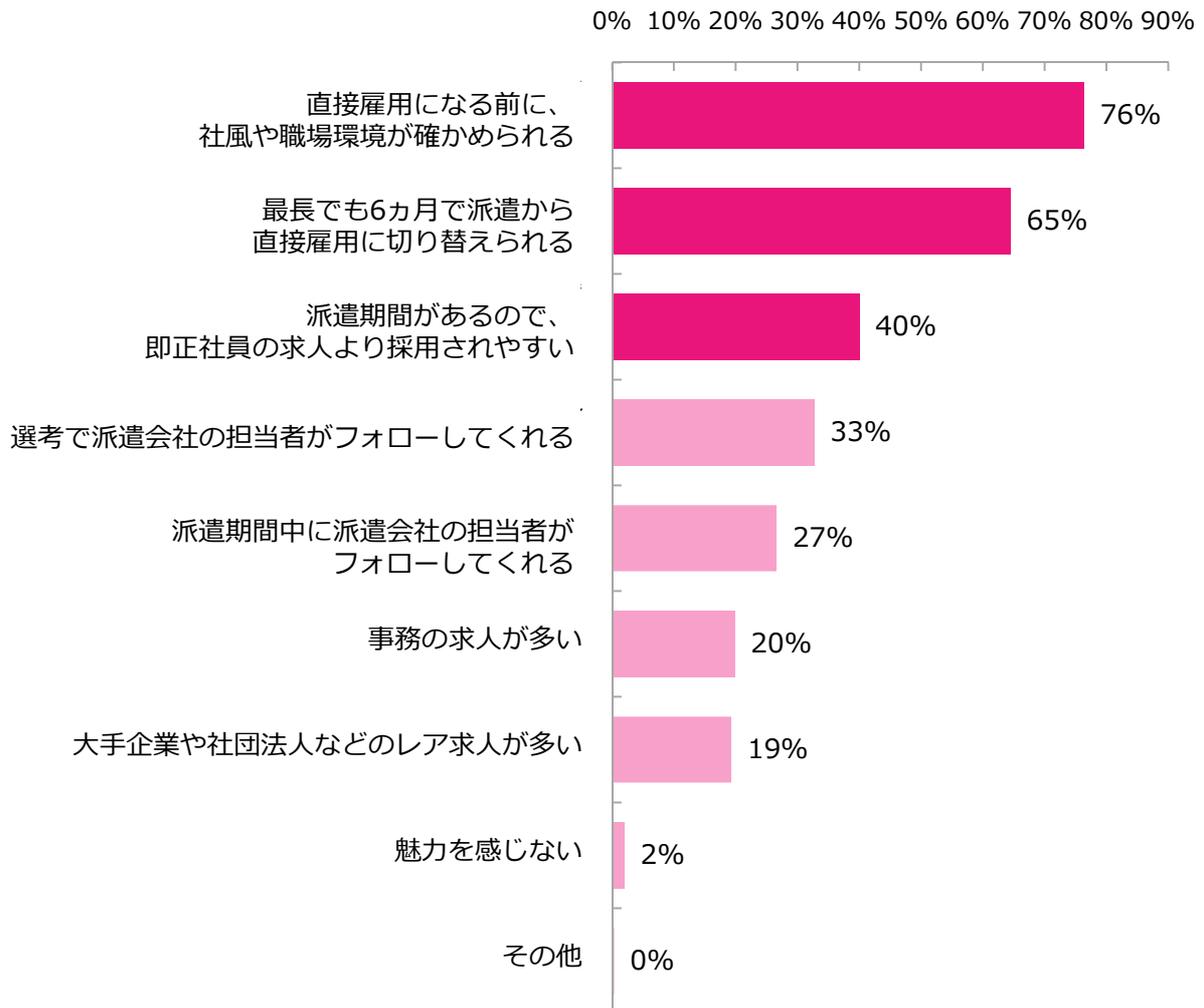
1：紹介予定派遣の認知度は77%。（図1・図2）

【図1】 紹介予定派遣を知っていますか？



「紹介予定派遣を知っていますか？」と伺ったところ、「名前も意味も知っている」と回答した方は77%でした。「紹介予定派遣の魅力」は、第1位は「直接雇用になる前に、社風や職場環境が確かめられる」(76%)、第2位が「最長でも6カ月で派遣から直接雇用に切り替えられる」(65%)、第3位が「派遣期間があるので、即正社員の求人より採用されやすい」(40%)です。

【図2】 紹介予定派遣の特徴で、魅力を感じるのはどれですか？（複数回答可）

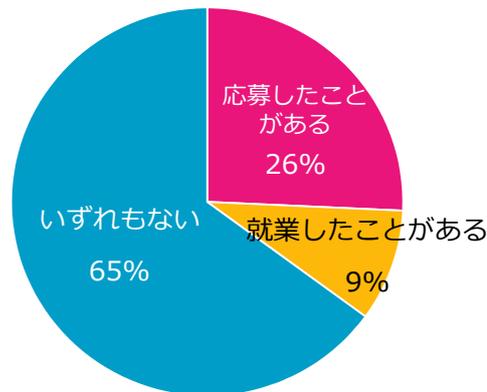


2：「紹介予定派遣として就業したことがある」方は9%。 そのうち、67%が直接雇用になった経験あり。（図3・図4）

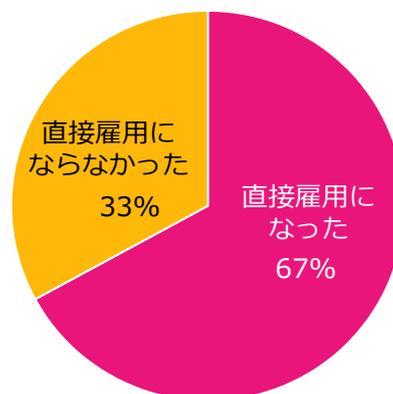
「実際に紹介予定派遣の求人に応募、もしくは就業したことがありますか？」と伺うと、「応募したことがある」が26%、「就業したことがある」が9%、「いずれもない」は65%でした。紹介予定派遣で就業して、その後「直接雇用になった」方は67%と過半数を占めました。直接雇用になった方から「選考時や派遣期間中に気をつけていたこと」を伺いましたので、ご紹介します。

- ◎直接雇用後のメリット・デメリットについて、一緒に働いている正社員の方に質問するなどして情報を集め、将来のビジョンを明確にできるよう努めました。（30歳）
- ◎派遣社員ということあまり意識せず出来る仕事をきちんとこなし、円滑なコミュニケーションをとるようにしていた。（31歳）
- ◎派遣期間中は特に、職場内の人間関係や環境がどうなのかを、しっかり見て自分に合っているかを気にしました。（43歳）

【図3】 実際に紹介予定派遣の求人に応募、もしくは就業したことがありますか？



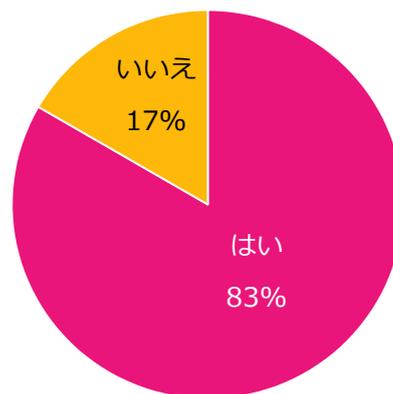
【図4】 紹介予定派遣で「就業したことがある」と回答された方に伺います。
その後、直接雇用になりましたか？



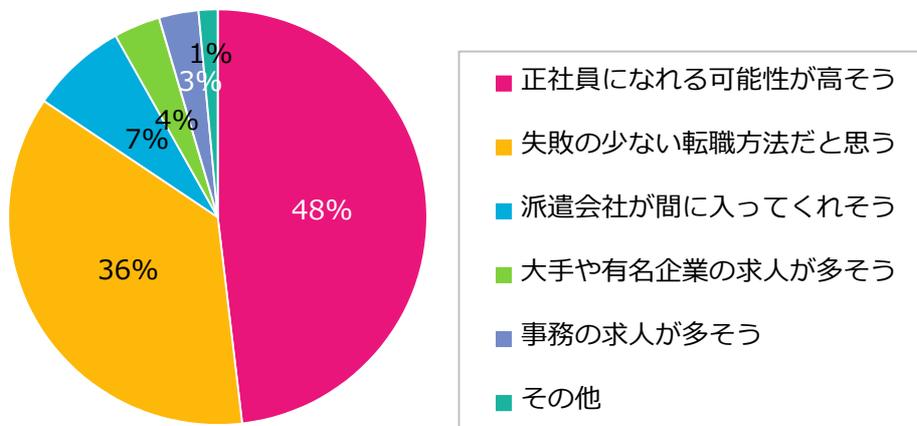
3：「紹介予定派遣で働きたい」方は83%。理由は「正社員になれる可能性が高い」「失敗の少ない転職方法」だから。（図5・図6・図7）

「紹介予定派遣で働いてみたいですか？」という質問に対しては、83%の方が「はい」と回答。認知はしていなかったが、特徴を知ったことで興味を持つ方も多いようです。「はい」と回答した理由は、「正社員になれる可能性が高そう」（48%）「失敗の少ない転職方法だと思う」（36%）で二分されました。具体的には『年齢を重ねるとなかなか正社員採用が難しくなりましたが、紹介予定派遣だと派遣会社さんのおかげで大手で働ける機会に恵まれていると思う』や『正社員として働く前に実際に働いて、職場の雰囲気や人間関係について肌で感じることができると、長く働ける職場を見つけることができると思う』という意見が挙がりました。「いいえ」と回答した理由は、「正社員になれるとは限らない」（41%）が圧倒的多数を占めました。

【図5】 紹介予定派遣で働いてみたいですか？

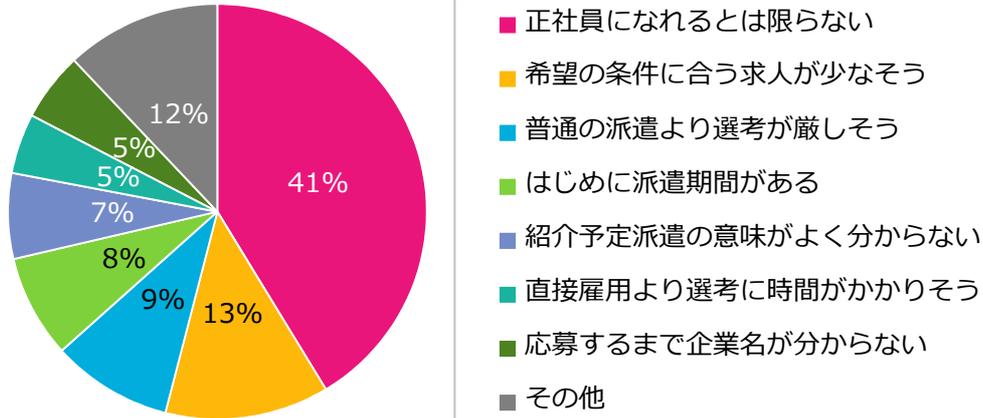


【図6】 紹介予定派遣で働いてみたい方に伺います。その理由として、もっとも当てはまるものはどれですか？



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

【図7】 紹介予定派遣で働きたくない方に伺います。
その理由として、もっとも当てはまるものはどれですか？



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エンウィメンズワーク』（<http://women.en-japan.com/>）利用者
- 有効回答数：903名
- 調査期間：2015年9月24日～10月28日

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社

広報担当：森本、大原 <http://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com